

こんにちは 脇本です！

Something news

脇本商事サムシング・ニュース

No.269

2023年11月号

バックナンバーは会社案内HPに掲載されています

■会社案内：<https://www.kk-wakimoto.com> ■ラベルくん：<https://www.label-kun.com>

脇本商事の繊維のネタ帳 Vol.159

知っておきたい繊維の知識～素材編④

こんにちは！

『知っておきたい繊維の知識（素材編）』
(ダイセン株)よりご紹介していきたいと思います。

【吸放湿性繊維】

吸湿とは気体の水分、すなわち水蒸気を吸収することであり、吸放湿繊維とは環境の湿度によって吸湿量が大きく変化するように設計された繊維です。

肌に近い高湿度側では積極的に吸湿し、反対側の低湿度側では放湿を促進して衣服内温度の低減を図り、蒸れを防ぎます。

代表例として次のような繊維があります。

①ナイロン6繊維の内部に高吸湿性ポリマーを均一に混合したもので、綿に近い吸湿性とナイロンの強度や耐摩耗性を併せもったもの。

②芯が特殊吸湿ポリマーの網目構造を有し、鞘(さや)がナイロン6からなる芯鞘構造の繊維で芯部の網目に保水しその保水力が適度にコントロールされている繊維。

③芯がポリエチレンで鞘がエバール(親水性ポリマー)からなる芯鞘構造の繊維で鞘部分の適度の吸湿性によって吸放湿性を発揮する繊維。

蒸れを防ぐ繊維もそれぞれの構造によって種類があるんですね。



facebook情報宅急便！

www.facebook.com/kkwakimoto

こんにちは！ボビンです♪

繊維製品を買ったときに、商品についている紙製のカードを見たことがあると思います。

「下げ札」とか「紙タグ」などと呼ばれていますが、これには商品の取り扱い方法などが印刷されています。

繊維は多様の素材があり、また素材の組み合わせ、素材の特殊機能や、プリント、刺繍ビーズなどの二次加工を含めるとその特性や取り扱い方法には注意が必要です。

その情報を消費者に正しく理解し使用してもらうために下げ札が必要になってきます。

そうすることで消費者に注意を促し、事故を未然に防ぐことができるという訳です。

下げ札には、取り扱い注意の表示(デメリット表示とも呼ぶ)や洗濯マークを印刷したものの、また、会社のブランドメッセージを印刷したもの、製品の特長などを紹介したものなど印字内容は様々です。



この下げ札については弊社運営サイトラベルくん.comで小ロット10枚から作製することができます。

下げ札を活用して消費者にむけてあなたの商品のメッセージを伝えてみてはいかがでしょうか～。

ぜひご利用ください～♪

NET PICKUP! 報告堂生活総合研究所による生活者の意識調査
定点調査で回答の変化を観測しています

生活定点より <https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-11/>

Q 2023年11月の消費意欲指数は？

最新(2023年10月上旬)調査結果

20~69歳の男女1,500名を
対象に「来月の消費意欲」を点数化

47.4%

前月（10月）より0.8↑ 前年（2022年）より1.6↑

年末に向けた節約意識や物価高の影響はあるも、旅行や秋・冬服への意欲増
消費意向は、外出関連や食など、秋らしいカテゴリーで前月比・前年比増

label-kun.com

～株式会社脇本商事のホームページリニューアルのお知らせ～

ラベルくん.comを運営しています脇本商事では、このたびホームページをリニューアルしました。生地をはじめ、副資材から梱包材など繊維製品の専門材料をピックアップしてご紹介しています。ぜひご覧ください～♪

<https://kk-wakimoto.com>

ガジェットの星 Gadget Star

便利な商品をインターネットから
探してご紹介するコーナーです♪



ガジェット通信より <https://getnews.jp/archives/3451261>

革“素材”にNFTを設定。地球に優しい革好きの
共創コミュニティ Tanning Pride、生産者や
生産方法をクリアに

近年、皮革生産の持続可能性については厳しさを増しており、環境への影響、動物福祉基準についてさまざまな批判にさらされている。

一方で、皮革は食肉の畜産副産物を用いることや、皮の廃棄による温室効果ガス排出量を抑えること、なめし工程で出る副産物の他産業への有効活用などの観点から、サステナブルな素材として再注目されているのも事実だ。長く使用するほどそのものの存在感を高めることも、皮革製品ならではの魅力だ。

そんな皮革業界の課題に対応するため、トレーサブル&サステナブルな革好きコミュニティを共創するプロジェクト「Tanning Pride(以下、タンニングプライド)」が、ブロックチェーン・NFT(Non-Fungible Token)を導入。認定レザーに紐づくトークンの発行を開始することを発表した。

製品ではなく革素材にNFTが設定されるのは、日本国内に限らず世界でも例が少ないという。

認定レザーに紐づくNFTを発行

タンニングプライドでは、「姫路レザー」の中でも独自の厳しい基準で高品質な革だけをセレクトし、認定レザーを販売している。製品の用途ごとに革の堅牢度や耐摩擦など、厳しい検査基準をクリアした革のみが認定されているのが特長だ。

認定レザーに紐づくNFTを発行することで、タンナーの顔が見えるトレーサビリティ、地球とともに共生する革の持続可能性や循環経済を明確にし、真贋証明を行っている。

また、正しいメンテナンス方法や、世界基準のプロによるメンテナンスまでをクリックに繋ぐことで、賛同するメーカー、ショップ、ユーザーに向けて、“革好き”がより豊かなマインドで革製品を愛するための価値を提供する。

NFT保有者のためのイベント・特典を用意する予定

タンニングプライドは将来的に、NFT保有者のためのイベントや特典、プラットフォームで交流できる場をつくり、地球環境や人、地域にも末永く愛される、革好きのコミュニティをステークホルダーと共につくりあげることを目指している。

※文章：ガジェット通信より抜粋

【編集者／脇本康裕】

WAKIMOTO

株式会社 脇本商事

〒060-0016

札幌市中央区北16条西21丁目2-1

TEL:011-614-1212 FAX:011-614-1222

E-mail:info@kk-wakimoto.com

<https://www.kk-wakimoto.com>

